



しののめYMCAこども園 園だより

2021年度7月号

発行者こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

7月聖句 勇気を出しなさい。

ヨハネによる福音書 16章 33章

昨年の今頃は、やっと給食がスタートし徐々に通常保育に戻りつつある頃でした。

今年度もコロナ禍で大きな状況の変化はありませんが、昨年のコロナ禍での学びや気づきを活かし、園児の安全・健康を最優先に考え、今年度は園行事を展開していきたいと思っております。

その中でも、各学年で行われる「親子礼拝」はとても大切な園行事です。特に年少さんにとっては、礼拝、讃美歌、聖書、お祈り、お話・・・どれもが初めて触れ合うものばかりかもしれません。

日常保育の中で、礼拝があり先生がお話をします。その話はとても不思議で、興味深いものですが、もしかしたらよく理解できない事もあるかもしれません。

然しながら年長さんになると、礼拝でお話を「聞く」という立場から、「伝える」という立場に変わり、メッセンジャーとしての役割を果たします。

毎年12月に行われる「年長クリスマス礼拝」では、イエスキリストの生誕を、各園児が役を担い演じます。そして保護者の皆さんに、温かいメッセージと感動を届けてくれています。

3年間という長い時間の中で、園児達は聖書の言葉やお話を、受け止める「心」と「力」がゆっくりと培われていきます。

今回、初めての親子礼拝でしたが、園児たちが一生懸命に、先生の話に耳を傾ける姿や讃美歌を歌う姿は、とても一生懸命で嬉しく思いました。

4月の入園式や進級から、約3ヶ月が経とうとしております。ご心配や不安な事も多々あったと思います。然しながらこども達はゆっくり確実に成長していると実感しております。

益々これからの成長が楽しみになりました。焦ることなく、比較することなく、お子さんの「力」を信じてほしいと願います。これからもご理解ご協力を賜ります様お願い申し上げます。

こども園園長 堀江和広